平成23年度 第2回 新潟市国民健康保険運営協議会 次第

日 時 平成23年12月22日(木) 午後1時30分~ 場 所 第2委員会室

議題

- 1 平成24年度医療分保険料率について
- 2 その他

東北地方太平洋沖地震義援金受払総括表

— 平成23年3月11日 発生 —

7	532.	7	4
L	`X.	八	Ä

受 入 先	金 額 (円)	備考
郡市医師会	16, 893, 517	
会員 - 個人	8, 509, 652	
企業・団体	121, 357	
新潟県医師会	20, 000, 000	23.7.2臨時代議員会補正予算承認済
āt	45, 524, 526	

【払 出】

		g
払 出 先	金額(円)	備考
茨 城 県 医 師 会	6, 000, 000	義援金 23.7.23目録贈呈・23.7.25送金
岩手県医師会	12, 000, 000	義援金 23.8.5送金
宮城県医師会	12, 000, 000	│ 義援金 │ 23.8.5送金
福島県医師会	12, 000, 000	義援金 23.8.5送金
		·
āl	42, 000, 000	

差	引	残	高	3, 524, 526	

新潟市急患診療センター打合せ会

日 時 平成24年1月6日 午後1時30分 場 所 新潟市医師会理事会室

- 1 開 会
- 2 挨 拶 新潟市医師会救急医療部長 勝 井 豊 先生
- 3 議 題
 - ①薬剤事件について
 - ア 新潟市の対応状況
 - イ 医師会の対応状況
 - ウ 薬剤師会の対応状況
 - ②年末年始の患者数について
 - ③急患診療センター薬剤管理体制 (案) について
 - ④急患診療センター臨時立入検査について
 - ⑤その他
- 4 閉 会

新潟市医師会学術部小委員会議事概要

日時:2012年1月12日 19時30分より20時40分

場所:新潟市医師会 IT 推進室

出席者:

新潟市医師会:庄司義興副会長、山添 優理事、古泉直也理事、鷲山和雄理事 新潟大学:本多忠幸先生(医歯学総合病院 高次救命災害治療センター副部長) 新潟市医師会事務局:山上泰明

議事概要

- 1. 冒頭、庄司副会長から、JATEC コース講習会(外傷診療研修 JATEC コース) への支援の在り方について、様々な面から検討して、小委員会としての意見をとりまとめていただきたい旨の発言と挨拶があった。
- 2. 本多忠幸先生 (新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター副部 長) から、資料 1) 2) 3) をもとに、JATEC コース講習会の目的について詳 細な説明があった。更に、次のように追加発言があった。「JATEC コース講習 会は、救急医療に関する卒後教育において、心肺蘇生術に関する ACLS と並 んで、極めて重要な位置を占めており、多く研修医が受講を希望している講 習会である。救急医学に関心のある医師が多数参加しており、地域の救急医 療や卒後研修という意味でも、重要である。講習の大部分は講義ではなく、 様々な外傷事故のケースシナリオをもとにした OSCE であり、精巧な人形と 様々な救命救急用医療機材を使って実技体験する。生存率を高めるために必 要な、判断と処置の迅速性も要求される。受講生 32 人に対して、講師とな るインストラクターを 40 名配置しているが、受講生数を絞ることにより、 密度の濃い講習会になっている。受講生は4人単位で8つのグループに分け られ、頭部、胸部、腹部、四肢、脊柱、小児など、8 種類の異なった疾患ブ ースを順次体験する。土日の2日間、朝から夕方まで、ぎっしりとプログラ ムが組まれており、ブースごとの OSCE 試験と最後の筆記試験を経て、受講 証が発行される。」
- 3. 「講習会の主催は日本外傷学会と日本救急医学会が組織する日本外傷診療研究機構であり、10年前に始まり、現在では、毎月のうち、一回は東京か大阪、その他の2週は各地で実施される。基本的には、地方開催を引き受けると手を挙げたところで実施されるが、地元主催者の自己負担がそれなりにあ

下越地区医師会連合会次第

日 時 平成24年1月14日 16時

会場 ANA クラウンプラザホテル新潟

司 会 新潟市医師会 永井理事

- 1 開 会
- 2 地元医師会長挨拶
- 3 出席者紹介
- 4 座長選出
- 5 報告事項
 - ①平成22年度決算報告について
- 6 協議事項
 - ①次期新潟県医師会役員選挙等について
 - ②新潟県における医学部新設について
 - ③公益法人制度改革~県医師会一般社団法人に移行~
 - ④次期開催医師会について
 - ⑤その他
- 7 閉 会

小児科二次輪番担当者会議

日 時 平成24年1月17日 午後7時

会 場 新潟市医師会理事会室

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 議 題
 - ①平成24年度小児科二次輪番について
 - ②その他
- 4 閉 会

新潟市救急医療対策会議専門部会(整形外科)

日時 平成24年1月18日(水) 午後7時30分から 会場 新潟市総合保健医療センター 2階 講堂

~ 次 第 ~

会議

1. あいさつ

新潟市保健所長

月岡 恵

新潟市医師会長

佐野 正俊

- 2. 議 題
 - 平成24年度初期救急医療体制について
 - (1) 急患診療センターの土曜日深夜帯の診療について
 - (2) 土曜日の在宅当番実施について
- 3. 報 告
 - 新潟手の外科研究所について
- 4. その他
- 5. 閉 会

整形外科二次輪番病院担当者会議

日 時 平成24年1月18日(水)

会 場 新潟市総合保健センター

2階講堂

司 会 荻荘理事

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 議 題
 - ①平成24年度整形外科二次輪番について

「荻荘理事」

- ②その他
- 4 閉 会

郡市医師会長・保健所長合同会議 次第

平成24年1月19日(木) 15:30~17:30 新潟グランドホテル

1	開	会	
2	あいさ	きつ	
		新 潟 県 医 師 会 長	
-		新潟県福祉保健部長	4
3	座長還	選出	
		(新潟県保健所長会会長)	
4	議事		
	(1) 議是	<u>直</u>	٠.
	1	東日本大震災の医療支援と今後の課題について・・・・	· 資料 7
•	2	ワクチン接種について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 資料 2
	3,	地域医療再生計画について ・・・・・・・・・・	· 資料 :
	4	新型インフルエンザ対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 資料 4
	⑤	がん検診の受診率について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 資料!
	6	地域保健医療計画の見直しについて ・・・・・・・	• 資料(
	(2) 報台	告事項	
	1	不活化ポリオワクチンについて ・・・・・・・・・	· 資料7
	2	B型肝炎訴訟について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 資料 8
	. ③	新生児スクリーニング検査の充実について ・・・・・	• 資料 9
		・新たな先天性代謝異常検査法(タンデムマス法)の導え	λ.
	•	・新生児聴覚検査の推進	
	(3) 20	D他	
5	閉	会	
		(蛇海俱医蛭人副人员)	

(新潟県医師会副会長)

新潟地区産業保健連絡協議会・新潟地域産業保健センター運営協議会 合同会議

平成24年1月24日 午後1時30分より白山会館にて

1 開会挨拶 新 潟 市 医 師 会 ; 佐野 政俊 会長

新 潟 労働基準監督署 ; 山田 宏明 所長

2 議 題

- 1) 新潟市医師会;五十嵐 昭夫 地域保健担当理事 新潟県内における産業保健活動について
 - ・23 年度県医師会産業保健委員会の報告
 - ・市医師会主催の産業医研修会 について
- 2) 新潟労働基準監督署; 村井敏明 安全衛生課長 従業員 50 人以上 771 社のアンケートから
 - ・管内企業の安全衛生管理状況 産業医の安全衛生委員会への出席が少ない(年間無しが 65%)。
 - ・定期健康診断における有所見率の改善に向けた取り組みについて 有所見率 57.3%で全国平均より高い。 産業医からの意見聴取が行えていない事業所もある。
- 3) 新潟県労働衛生学協会;福田与志嗣常務理事 新潟県THP推進協議会について
 - ・1年間の活動状況
- 4 新潟産業保健推進センター;佐藤久夫副所長 新潟産業保健推進センター事業実施状況について ・主にメンタル対策支援センター事業について
- 5) 新潟地域産業保健セセンター;番場春栄新潟市医師会総務課長 新潟地域産業保健センター事業実施報告並びに実施計画について

閉会挨拶 新潟労働基準協会;中村弘副会長

郡市医師会学校保健担当理事協議会

次 第

日 時 平成24年1月24日(火) 午後3時

場 所 新潟県医師会館 4階 402会議室他 (TV会議)

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶
- 3. 協議事項
 - 1) 学校保健研修会について
 - 2) 県保健体育課の平成23年度事業について
 - 3) 県立学校医の平成23年度報酬額について
 - 4) 県学校保健会への対応について
 - 5) 県学校保健学会への対応について
 - 6) 第42回全国学校保健・学校医大会の報告について
 - 7) その他
- 4. 閉 会

平成23年12月 メジカルセンター業務実施件数

検診業務				実施件数(稼働日数)		備考	22年12月 実施件数
胃がん集団検診		->.	一般住民	5,086	(132)		5,281 (134)
		范	事業所		7		2
新	心臓病核	鉁	精密検査	1,020)(33)	23年度分終了	1,065(32)
潟	腎臟病核	鉁	精密検査	433	(12)	23年度分終了	370(12)
市立	糖尿病核	爹	精密検査	24	(3)	23年度分終了	34(3)
立学校	生活習慣病		スクリーニング	630	1 505	22年度八级了	1,392
校	工心目境界	1)注形	判定・事後処理のみ	895	1,525	23年度分終了	1,392
			医師国保の助成あり	7	73		40
	人間ドック		後期高齢者		9		40
	人间ドック		他		1		
			計	830	(10)	_	40(7)
			特定健診	5			. 20
	海		医療機関従業員健診	業員健診 138			76
	健康診断		歯科・その他	7			15
			計	150			103
		新	胃(直接)	11			39
が	ん検診	潟	大腸	2	20		55
	市		PSA	1			3
	精密検査		保険診療				
			血痰外来	1	19		13
 	がん対策業	· 文 攵	依頼医療機関数	1		胸部X線	1
Mp/	い心対成策	135	リスク検診	4	06	フィルム検討会 (1回)	313
			依頼医療機関数	<u> </u>	3		12
F	がん施設検討	· 多	胃内視鏡	4,2	284	11月検診分	3,628
	請求件数		胃直接X−P	2,	182	11月快移分	1,968

堂	総係	務長	総係	務長	総保	资	紫熙	務長	総課	務長	亭局	務長	会部	計長	総部	務長	副会長	副会長	분	長
	الميما)	1/						-								:				
								-			<u> </u>		7 -				200			A

平成 23 年 12 月 19 日

新潟市医師会 会長 佐野 正俊 様

951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757 新潟大学大学院医歯学総合研究科 整形外科学分野 第14回日本骨粗鬆症学会 骨ドック・健診分科会 会 長 遠藤 直

第14回日本骨粗鬆症学会 骨ドック・健診分科会 後援の御依頼(申請)

下記の事業を実施するにあたり、貴会の後援をお願いしたいので申請します。

記

- 1. 事 業 名 : 第14回日本骨粗鬆症学会 骨ドック・健診分科会
- 2. 事業の趣旨

高齢者社会の日本では骨粗鬆症患者はおよそ 1,300 万人と推定されております。骨粗鬆症は骨の脆弱により骨折をきたし、個人レベル、家族レベル、社会レベルにおいて大きな影響を及ぼしております。

- 1)骨折により日常生活が不自由となり、QOLも低下し、寝たきりにいたる例もあり、生命予後も不良です。
- 2) 医療面、社会面、および家庭内において大きな負担(負荷)となっております。
- 3)なかでも大腿骨近位部骨折はもっとも重篤で、日本全体で1年間に12-16万骨折(厚労省研究班)と 推定されております。骨折の転帰として死亡率は高く、寝たきりに至る例も多く、まさに重篤な転帰 といえます。

骨粗鬆症性骨折数、骨折発生率の経年的推移について、欧米では減少に転じているとの報告もあります。 一方、日本では現在までのところ、大腿骨近位部骨折は増加しており、いまだ減少しているとの報告はありません。その理由の一つとして治療率の低さがあります。大腿骨近位部骨折例、脊椎椎体骨折例ではいずれも骨粗鬆症の治療率は極めて低く、4—10%程度です。いかに優れた骨粗鬆症薬、強力な骨折抑制効果を有する薬剤があったとしても骨折危険性の高い高齢者のところまで届いていなければ、または継続して服用されていなければ、骨折予防効果を発揮することはできません。骨折リスク者への積極的で継続的な骨粗鬆症治療を推進する必要があります。

また現在の大腿骨近位部骨折の方は骨折以外に、心不全、腎不全、脳血管障害、認知症など多くの基礎疾患を有しております。基礎疾患があり、足腰が弱っているため、自宅での生活ができない例もよく経験するようになりました。骨折にとどまらず、患者さんを包括的総合的に診て対応し、地域でのケア、在宅で骨粗鬆症高齢者の生活を維持する必要があります。そのためには急性期病院の医師(おもに手術を担当)、回復期病院の医師、スタッフ、さらには地域における診療所の医師・スタッフ、介護・福祉関係者、行政の方々の密なる連携が必要です。骨粗鬆症患者さんをケアし、サポートする看護師・医療・介護スタッフの充実も望まれます。まさに多領域の医療スタッフ、多職種の連携と総力をあげての取り組みが今後の高齢者日本、骨粗鬆症高齢者対策では不可欠です。現在、求められているのは一回起こした骨折者を次に再び骨折をおこすことのないように「骨折連鎖を断つ」ための対策をとることです。

以上のような現状と将来目標をめざして9月に議論を重ねたいと思っております。 何卒ご後援いただきますようお願い申し上げます。

3. 開催日: 2012年(平成24年)9月27日(木)~29日(土)

4. 開催場所 : 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号 TEL:025-246-8400

5. 添付書類:事業実施要項



総務総張		務長	事 務 局 長	会 計部 長	卷 務 部 長	副会長	副会長	= ≒,
學屬							-	13

15

平成 23 年 12 月 27 日

新潟市医師会長 佐野 正俊 様

社会福祉法人同朋福祉協会 割野保育園 理事長 八木 孝英

嘱託医の推薦依頼について (お願い)

この度、当園において嘱託医の選任が必要となりましたので、嘱託医のご推薦をお願いいたします。

記

1. 事業所名

社会福祉法人同朋福祉協会 敬愛保育園

- 2. 所 在 地 〒956-0804 新潟市秋葉区荻島三丁目 1-20
- 3. 業 種 保育園
- 4. 園 児 数
 - 0・1 歳児 25 名 2 歳児 13 名 3・4 歳児 24 名 合計 62 名
- 5. 連絡担当者

割野保育園 園長 八木 邦子 電話番号 025-280-3115



新潟市でのJATEC講習会の定期開催フローチャート(案)

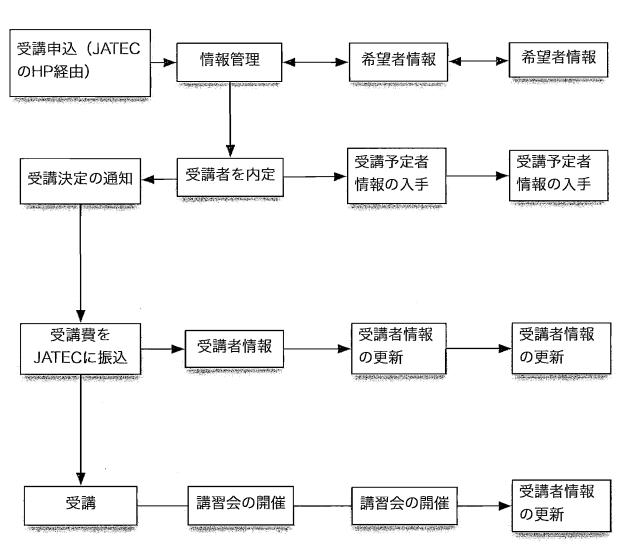
2012_1_16 Ver.0.3

- 1. 新潟市で毎年開催できるよう環境整備(救急関係者の理解と調整、医師会も応援)
- 2. 講習会開催経費のうち地元主催者負担分を新潟市医師会が全面的に助成する (年間100万円を予定)

【受講者】 【日本外傷研究機構】【新潟大学救急部】 【新潟市医師会】 (JTCR)

JATECコース

・地元開催の周知(勤務医・研修医へも周知)



第1版 2012/1/25

新潟市医師会運営サイト 情報管理システム操作ガイド

【管理サイト】 新潟市急患診療センターウェブサイト 救急疾患検索サイト 新潟市医師会 広報ウェブサイト

事項記載要領 広報WEB兼用書式 編集担当 編集内容確認問い合わせ先 報告事項記載要領 新潟市医師会理事会

0 / 40 0 / 10 0 / 40 0 / 40 0 / 40 0 / 30 0 / 30 医師会からの出席者の代表、報告書記載本人の名前 (テキスト全角30文字以内) 複数選択可(WEB上での公開対象を選択) 選択 選択 (アキスト全角40文字以内) (テキスト全角40文字以内) <u>(テキスト</u>全角30文字以内) 会議名などタイトル(テキスト全角40文字以内) 会場名など(テキスト全角40文字以内) (テキスト全角10文字以内) 口 役員 主に競事録要旨を選択する 事業計画の大項目に相当 事業計画の小項目に相当 行政担当が出席の場合 余員 理事会報告(広報)情報 ※は必須入力項目 第2回など — 意 Ж 医会担当者 ※ 公開対象 ※ 主事項名 ※ 議題項目等 開催回数等 部分灣 ※ 開催日 ※ 議事分類 副事項名 担当行政 場所

平成24年2月行事予定表

2.	月	新潟市医師会	その他
1	水	市長との新年懇談会19:30	
2	木	胃内視鏡画像読影会19:00 急患センター運営小会議19:30	
3	金	内科二次輪番病院担当者会議19:30	
4	土		県医代議員会15:00
5	Ħ	-	
6	月	新潟市医師会乳がん検診検討委員会19:00	
7	火		
8	水	保健衛生連絡協議会13:30 会報編集委員会19:30	
9	木	胃X線フィルム検討会19:00 胃内視鏡画像読影会19:00	県医理事会15:00
10	金		
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月		
14	火		郡市医師会長協議会15:00
15	水	胸部X線フィルム検討会19:00	医師国保理事会15:00
16	木	胃内視鏡画像読影会19:00	
17	金		
18	土		
19	H		
20	月		
. 21	火		
22	水	第236回臨床懇話会19:00	
23	木	胃内視鏡画像読影会19:00 急患センター看護師救急研修会18:00	県医理事会15:00
24	金	理事会19:30	
25	土		医師国保組合会15:00
26	田	·	
27	月		
28	火		
29	水	社会保健研修会19:15	